

【めむろ未来ミーティング日程4】

令和7年1月9日（木）

13:30～14:30

■参加者 18人

■芽室町 町長、副町長、教育長
魅力創造課参事、農林課長
環境土木課長、政策推進課長

■記録 広報広聴係長

■対応・検討が必要な事項

- ①ミーティングの時間が短い（政策推進課）
- ②新工業団地周辺の道路整備は（環境土木課）
- ③新工業団地の価格設定は（政策推進課）
- ④出店許可証申請の緩和を（環境土木課）

- 1 開会
- 2 町長挨拶
- 3 町からの説明事項
 - 資料1 ゼロカーボンの取組
 - 資料2 新嵐山スカイパークのグランドデザインについて
- 4 意見交換

【意見】

新嵐山について、計画だと新嵐山荘は解体することなので、再オープンしても食事する場所はないという解釈で良いか。

【町長】

新嵐山荘は解体し、宿泊機能は無くすが、「拠点施設」を新たに建てて、この施設にレストラン機能を持たせる。食の部分も大事に考えており、1年通じて利用できる食堂、レストランとして整備したい。

【意見】

今年のスキー場オープンの時に、休憩するような場

所はあるのか。

【町長】

仮設であるが、大きめのプレハブを3棟設置するので、ここをロッジのような形で利用していただく。それともう3棟設置するが、それは管理者やスキースクールで使用するプレハブとなる。また、キッチンカー等に出店いただいて食事も提供する。トイレは旧新嵐山荘のトイレを利用していただく。移動等、色々ご不便をおかけしてしまうが、プレオープンではこのような形でご利用いただきたい。

【意見】

民間活用ゾーンの旧キャンプ場だった場所は木も茂っていて、民間事業者がどう活用するのか気になるところだが、川沿いでありクマも出ると思う。その辺りを町はどう考えているのか。

【町長】

ゾーンの話だが、図面上の緑の部分は、今まで通常の公園と同じ位置付けだったものを、都市公園とすることによって、町として持ち続けて維持管理していくという思いの表れになることと、都市公園に位置付けると国からの交付金が入ってくるので、整備に役立てたいという思いもあり、緑の部分を都市公園に位置付ける。また、赤の部分は、将来にわたって町として活用する考えがない場所であるため、民間事業者の方々に利用価値を見出してもらって、何かやりたいと提案があれば、売ったり貸したりして利用していただくことを考えている。令和8年度に募集をかけたいと考えているが、現時点で事業者の目途等はまったくない。

クマの件だが、図面（資料P8）の⑨下部に伸びている赤い線の延長線上くらいの場所をクマが行き来していた時期もあった。そのため、旧キャンプ場では二重の電気牧柵を設置していた。今後この場所で何かやる場合においても、当然対策はしなくてはならないと考えている。

【意見】

ゼロカーボンに関して、資料を見るとCO2排出量は産業部門が多く、2030年度の中期目標達成に向けて、家庭で個人が頑張ってもかなり不足し、結局産業部門の排出量を抑えていく必要があると思うが、その辺りはどのように進めていくのか。

【町長】

確かに産業部門は排出量が多いが、産業で急に全部再生可能エネルギーに転換することは難しい。企業の努力でお金を払ってカーボンオフセット等を実施している企業もあり、引き続き取り組んでもらいたいと思っているが、今回のポイントとしては、資料記載のとおり、まずは行政がトップランナーとして進めていきたいという思いである。例えばだが、役場庁舎から公立芽室病院までの公共施設の電気を、マイクログリッドと言うこの範囲だけで地産地消していくような仕組みができないか等の研究を始めている。また、古い施設の照明をLED化していくなど、行政で一生懸命進めていることを示しながら、その次に、町民の皆さんに対して、再エネ、省エネ導入への補助事業等も進めたいと考えている。そして、産業の皆さんにも会議に参加していただいているので、なんとか少しでも削減していく方法を考えていただくという流れで取り組んでいきたい。

【意見】

先日Jクレジットの研修も受けて興味もあるところだが、更別村でバイオ炭を製造する施設が建てられるという話を聞いた。なかなか苦労しているような話も聞いたが、その施設について何か情報はないか。また、その施設で製造したバイオ炭が芽室町に供給される予定はあるか。

また、研修で聞いたが、ゼロカーボンの取組として食品の廃棄物を炭にして活用、提供している企業があると聞いた。木材を伐採せず炭を製造でき、燃料の原料も大事だという話だった。そのような点に関して町として考えていることはあるか。

【町長】

その施設に関して特に情報はないが、Jクレジット

に関しては、町も取り組んでいく。

どのようなエネルギーを作っていくかは、色々な考え方がある。再エネも色々あり、直接的に電気を作る方法もあれば、水素を活用して発電する方法もある。その中で町としてどうしていくかということは、その計画を今考えている最中であり、具体的には決まっていない。課題として挙がっているのは公共施設の電気で、原料で悩んでいる。例えばふん尿を使ったバイオガス発電なども、市街地に持ってきて行うことは難しい。それであれば、JA フーズさん等から出る残渣を活用できないかなど、原料に関して研究をしている段階である。例えばの話であるが、連携してもしそういうものを活用できるのであれば活用して再エネを進めていきたいと考えている。

【意見】

資料2ページ目に、再エネ・省エネ導入への補助事業としてLED照明への補助も予定しているとあるが、2027年に蛍光灯の製造が中止になり、水銀灯も含まれているとのことである。補助事業を実施するのであれば、2年間ぐらい工事が一斉に集中してしまうのではないかと心配である。町の街灯に関しても同様だと思う。また、工事が集中すると町内業者だけでは対応できなくなってしまう。補助に関しては、予算規模や申込期間など、早めに情報をもらえるとありがたい。

【町長】

LEDの需要が集中しても急に製造量は上がらないと思うので、混乱する懸念はある。それも踏まえて、町として環境省とも話をしているところである。

【環境土木課長】

街灯に関しては、町全体で2,800灯程度あり、球切れ等により1/3程度はLEDになっているが、その他を一気に更新するとなるとかなりの費用がかかるため、手法を検討しているところである。リースで更新する方法もあるため、それも含めて検討していきたい。

【意見】

補助事業ということなので、どのくらいの金額を補助してくれるのかは早めに知りたいところである。

【町長】

町としても国で製造中止を決めたわけであり、手当してもらいたいとは思っていて、要望事項として挙げていこうと思っている。

事業実施の際には早めにお伝えしたい。

【意見】

モンベルのショップが町にできるかもしれないということだが、せっかく出来ても客が入らないということがないように、しっかりPRしていくべきと考える。

【町長】

経過をお話させていただくと、新嵐山のことがあ
るなしに関わらず、その前からモンベルに関わりた
いという思いがあって、まちなか再生のためにモン
ベルのショップを開設できないかという交渉をした
のが最初である。それが2年程前であり、その時には
出店は厳しいという先方の意向もあって諦めたが、
その後、日高山脈の関係もあって、モンベルフレンド
エリアに加入したことや、連携協定を締結したことも
あり、色々お話しできる関係になった。そのような時
に、新嵐山株式会社の倒産があって、スキー場再開
のためにモンベルに相談したのではなく、全国にネ
ットワークのあるモンベルに、スキー場ができるよう
な会社を紹介してほしいと相談に行ったところ、そ
れであればランドデザインを描きましようと言っ
ていただいた。

そのような関係性になって、新嵐山にモンベルショ
ップを開設したいという思いがあったことは事実。
しかし、その規模だと直営店ではない形であればと
いうことであり、一定の規模かつ直営店で出店し
てほしいという話をして、再度町内を回ったという経
過がある。そこで、芽室公園の辺りであれば、高速道
路と国道の結節点であり、商売としての可能性が非
常にあるという話になったもので、新嵐山と直接関
係ないように見えて実は関連性はあり、最終的に日
高山脈のビジターセンターとモンベルショップをセッ

トで開設することが良いのではないかということに
なったのが今までの経緯である。

新嵐山は町の施設で町の財産であるため、町が財
源を投資して行うが、Park-PFIは、簡単に言うと民
間資本で公園を利用して商売を行ってもらおうとい
う制度で、建物等の施設を建てるのは全部民間の資本
でやってもらうもの。町は公園という土地を貸して、
営業してもらう。場合によっては公園を含めて指定
管理をお願いするという形になる。

公園で商売をすることはできなかったが、平成29
年の法改正で導入されて、町内を選定していたモン
ベルの意向とも一致したため、検討を進めたところ
である。ただ、現在は市場性の調査をしている段階
であり、出店等が決まったわけではない。この後、資
本を出してくれる事業者が現れないと何もできない
状況である。

町としてはモンベルショップを必ず建設すること、
それに付随して商業施設や飲食店等をセットで提案
してもらうように進める考えで、その提案を受けて、
町として活用を許可するかどうかということ来判断
していく。そのため、建設に当たって町が投資するこ
とはない。また、仮に撤退する場合でも、基本的には
現状回復するというルールになっている。そういう
意味では、リスクも少ないものと感じている。

【意見】

関連してだが、芽室公園を道の駅化する考えはない
か。

【町長】

道内の道央圏以外のモンベルショップは全て道の
駅とセットで建てられている。そのことから、芽室
町でも道の駅とセットでという意見はかなりいただ
いている。完全否定はしていないが、とても流行っ
ているように見える道の駅も、実は経営的には採算
がとれていないところが多いというのが実態である。
決算としては黒字でも、実は自治体からお金が入っ
ていたりする。経費が年間かかるので、夏の売り上
げが相当ないと、あるいは冬も売り上げがないとな
かなか採算がとれないというのが実態ではあるが、

道の駅とセットでやってはどうかという意見も多いので、参考にしながら検討していきたい。Park-PFIで行うので、事業者が道の駅として整備したいと提案するかどうかもある。あとは、農作物の販売は愛菜屋もあるので、そこの位置付けや兼ね合いもある。今の道の駅は大きな駐車場スペースが普通になっていることや、魅力をどう出していくなど考える必要もあるが、検討はしていきたい。

【意見】

芽室小学校前の道路は道道で、JA 本所から小学校に抜ける道路は町道だが、町道の方が先に除雪や排雪が入って、道道はいつまで経っても入らないという状況がある。また、小学校前の交差点に大きな雪山が出来ていて見通しが悪い時には、交通指導員が自分のスコップでよけている状況を何年も見ている。道道の維持管理を町で受け継ぐことはできないか。街路樹もなかなか管理されず、下草が伸びて子どもが見えなかったり車が見えなかったりして危険な時がある。

また、同じ場所で去年あたりからカラスが大量に発生している。子ども達の通学路で学校に通っている中で、あの量のカラスはどうなのかと常々感じていたのでお伝えさせていただく。

【環境土木課長】

道道と町道では道路の管理者が違い、道道を勝手に町が除雪することはできない。危険性がある場合には北海道に連絡して、町でやらせてもらうことはある。街路樹も含めて、危険な場合にはそのような対応をとることができるので、連絡をいただければ対応したい。

【意見】

通年で管理することはできないか。

【環境土木課長】

それはできない。

道道は今お話しがあった場所と、本通と2丁目通も道道で、町道除雪とのタイムラグはある。先に入った方と後に入った方で交差点の処理方法等、約束事を

設けて対応している。連携をとりながら除雪に入っているが、同時に入るといことはなかなか難しいのでタイムラグは生じてしまう。

【町長】

町としては町内のことなので、道道、町道関係なくすべて除雪したい思いはあるが、できないというのが実態。

カラスに関しては、住宅付近に巣が作られた等の対応は可能だが、あの量を一度に対処するといことはなかなか難しいと感じる。

【意見】

学校周辺のことなので、子ども達への健康被害等が心配である。

【農林課長】

農村部であれば罾の設置や空気銃で撃つことができるが、市街地ではできない。他の鳥獣もそうだが、駆除だけでなく追い払う方法も利用していて、カラスにも効くような忌避資材も増えてきているので、農林課と環境土木課で協議し、効果がありそうな忌避資材を試してみるなど、考えていきたい。

【意見】

大和福祉館がかなり古くなってきている。天井にはシミがあり、冬は寒い。建て替える計画等はあるか。

【町長】

農村地域の福祉館やコミュニティセンターは、建て替えや改修等がほとんど終わり、これから市街地に入ろうとしているところで、各地域の町内会等と話し合いを進めている。大和福祉館を何年に改修するなど、現時点では何も言えない段階だが、多少手戻りがあったとしても、使っている団体で不自由等があるのであれば、修繕することもあり得ると思う。

【意見】

先ほど話の出た LED の件だが、悪徳業者が出てくる可能性がある。取り替えるだけで大丈夫というよう

な甘い言葉でセールスされたとしても、あくまでもイン
バーターも替えないと省エネにはならないことを町か
らも周知してもらいたい。

【町長】

仰るとおりであり、承知した。

【意見】

2線と3線の間の町有林が伸びてきている。何十年
か前に東側の2列くらいは切ったが、西側の2本くらい
切っていない木が伸びて高くなっている。枝も太い木
が伸びていて、春先には枝が落ちていることがある。
予算に限りあることは承知しているが、切る予定はあ
るのか聞きたい。

【農林課長】

町有林は町内各所にあるため、毎年一定の予算を
もって枝払いを含めて管理している。仰るとおり予
算が限られていて一度に全部はできず順番になるが、
計画的に進めながらも緊急性があったり安全性で問
題があったりする場合には優先的にやる必要もある
ため、今の場所については改めて場所を確認させ
ていただきたい。

14 時30分終了



【参加者ご意見フォームによる意見】

- ① 年に一度のミーティングにしては時間が少な
く感じる。時間がないからフォームで応答しま
すというのは違う気がします。ミーティングの場
でお互いの意見、考えを共有することは大事で
はないでしょうか？
- ② 東工業団地を新たに分譲の計画が出てきて
います(日甜の近く)が、開発が進んだ場合の
周辺道路の整備はどう考えていますか？現在
西土狩方面に出荷する際によく走りますが、あ
れ以上、交通量が増えると農産物の輸送に支
障が出ます。現在でも夕方の帰宅時間には混
み合っています。
③ 又、売り出し単価などはどのように決めてい
るのか聞いてみたいです。
- ④ イベントでの出店の機会が年に何度かあるの
ですが、飲食の場合は保健所にその都度出店
許可証を申請に行きます。以前と比べて許可を
取るのが難しくなっています。食中毒の観
点からだとは思いますがこれ以上厳しくなると
やりたいことができなくなり出店を諦めなけれ
ばなりません。営利目的というよりは地域
振興に重きをおいてやっている出店者も多く、
このままでは地域の衰退を加速するという現状
を行政の立場からも強く訴えていただきたいと
思います。